

# 小樽南ロータリークラブ会報

ホームページ <http://rid2510.org/otarusouth/>

05  
2013年8月2日発行

昭和35年2月5日

●例会場/ニュー三幸 ●例会日/毎週金曜日12時30分 ●事務局/〒047-0032 小樽市稲穂1-3-6 ☎0134-33-3500

●2013-2014年度 Rotary International テーマ



## Engage Rotary Change Lives

「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

ロン D. バートンRI会長

強調事項 RI第2510地区 安孫子 建雄 ガバナー (江別RC)

- ロータリーの基本を見つめ 変革するロータリーを实践しよう
- 「RIテーマ<ロータリーを实践し みんな豊かな人生を>の理解を深めクラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう」

●本日8月2日(金)のプログラム

- ◎「卓話」 米山副委員長 (増強)
- ◎「卓話」 松浦ロータリー財団委員長

●来週8月9日(金)のプログラム

- ◎「まち育てふれあいトーク」  
小樽市の台所事情 (市の財政状況)  
小樽市財政部財政課長 佐々木 真一氏

●再来週8月16日(金)のプログラム

- ◎休会  
クラブ定款第6条第1節C項

●第4回例会報告 7月26日(金) 「ガバナー公式訪問」

■国歌斉唱 ■ 「君が代」

■ロータリーソング ■ 「奉仕の理想」

■ビジター・ゲストの紹介 ■

国際ロータリー第2510地区ガバナー

安孫子 建雄 氏 (江別RC)

※ 第6グループガバナー補佐

舛井 齊 氏 (小樽銭函RC)

国際ロータリー第2510地区地区幹事

佐々木 光治 氏 (江別RC)

■会長報告 ■ 吹越会長

・7/21開催の「地区増強セミナー」へ石上会員組織委員長、米山増強副委員長と私と3名で出席し、RI 2750地区東京銀座RCの市川パストガバナーの素晴らしい講演を拝聴して参りました。来週の石上会員組織委員長の「卓話」でお話が出来ると存じます。

・例会終了後、「潮音頭」の踊りの練習が、安孫子ガバナー、舛井ガバナー補佐ご参加のもと行われる予定となっております。

■幹事報告 ■ 山村幹事

・米山記念奨学会からのご連絡です。寄付金累計額が20,000,000を越えた為、20,000,000円達成クラブとして表彰される事に成りました。地区大会において表彰式が行われます。

■委員会・同好会報告 ■

◎会員親睦委員会 阿部委員長

・小樽RC創立80周年記念事業の一つ第47回おたる潮まつり参加スケジュールについて：集合時間15:30集合場所花園昭和通りレストハウス「紀文」前。着付け等につきましては、当日スタッフが常駐しておりますのでご利用下さい。梯団の出発時間は16:39。集合記念写真撮影は、16:09に予定。踊り終了後、「直来」の席(男の屋台村)をご用意しております。

■参加予定会員

安部・吹越・福島・濱本・廣瀬・岩船・新倉・

岡崎・斎田・佐藤(友)・柴田・白石・上野・山村各会員

◎ゴルフ同好会 宮川キャプテン

・7月例会成績発表：

優勝 福島会員 準優賞 濱本会員

詳細につきましては会報に掲載されております。8月24日には3クラブ合同例会が開催されますので奮ってのご参加をお待ちいたしております。

■「クラブ協議会」開催 ■



第4回例会の前に、クラブ協議会を午前11時より会場別室にてRI第2510地区ガバナー安孫子建雄様・同第6グループガバナー補佐舛井齊様・地区幹事佐々木光治様

ご列席のもと、山村幹事の進行で開催いたしました。吹越会長の安孫子ガバナー公式訪問の歓迎挨拶後、2013-2014年度の小樽南ロータリークラブ活動目標、重点要望を各委員会委員長より安孫子ガバナーへ報告を行いました。

その後、安孫子ガバナーから各委員会報告の総括と質疑応答が行われました。





安孫子 建雄 ガバナー

# ガバナー公式訪問

今日で13回目の公式訪問となります。ガバナーの役目につきましては、R I 会長の方針を確実に2510地区の会員に伝達する事や、地区の会員の要望を聞くことが基本的な役目だと思います。この度2510地区72クラブより札幌あけぼのクラブが減り71クラブとなりました。所信の中では会員増強について、その数値については何も申しませんでした。数値は大切な事であるのは言う間でもありませんが、退会防止も一方では大変大切と考えます。昨年R Iで12万人会員拡大が有り約12万人の退会者が有りました。+-0であります。

さて、ガバナーの登竜門が今年1月に一週間アメリカサンディゴで研修会があり、参加して参りました。各国より532名位の参加者がありました。時々楽しい時間もあり、各国よりの出しもの等のタレントナイトがあってリラックスできました。

## ◎2510地区2013-2014年度 運営方針

### ■強調事項

ロータリーの基本を見つめ、変革するロータリーを実践しよう。R I テーマ「ロータリーを实践してみんなに豊かな人生を」の理解を深め、クラブと地域そして世界で活躍するロータリアンになろう。

### ■行動指針

#### ◎大震災復興への支援事業継続

R I 戦略計画・財団未来の夢計画の理解と奉仕事業実践 クラブの運営を点検し会員の参加意欲向上を図り会員の維持増進につなげよう。グループ・クラブ間の交流を盛んにし会員の世界を広めよう。対面での交流を基本とし、情報交換にITを活用。

### ■サブテーマ

新制度の変革を理解し実践に繋げる。寄付と財団の協働、私たちの財団としての理解。ロータリアンの交流を深める。理論から実践へ、決まりごとは良く実践して生きてくる。何を学びどう学ぶ、研修の充実。クラブに入りて学び、外へ出で



て奉仕する。自分・他人・社会のために。クラブの日常を生き生きとさせる。新制度の変革を理解し実践に繋げる。入って良かったクラブを目指す。メンバーの参加意欲をどう高めるか。それぞれの役割、クラブの実態を把握。

#### □地区とクラブの機能強化

未来の夢計画推進委員会の設置。奉仕部門のプロジェクト委員会と財団委員会の合同議体。クラブ研修リーダーの設置。継続するリーダーの養成。研修プログラムの実施。※少人数クラブはグループの協力を得て。

#### □財団と会員

財団寄付ゼロクラブの解消。未来の夢計画の理解と実施、寄付の必要認識年次寄付額。一人150\$の検討。世界と日本の目標 2015年までに世界120万人→130万人 日本 9万人→10万人 毎年3%増。会員維持増強は目標数は設けない。予算基礎前期2,640 後期2,680 地区月次回会員報告 入会 退会 表示。

#### □地区に対してご協力をお願い

地区大会で「花は咲く」を皆んなで唄おう。  
・震災復興支援ソング。  
・福島キッズキャンプ I N 北海道に協力を。

### ■出席委員会

#### ・平成25年7月26日

会員総数 69名 本日の欠席者 17名  
浅原、浅村、東、石上、小笠原、加藤、角野、柴田、山谷、野村、前川、村越、寛、北野、小林、竹田、高木(成)

#### ・平成25年7月12日

会員総数 69名 出席摘要免除者数 16名

病欠者 0名 出席計算員数 名  
ホーム欠席者数 8名 メーカー数 1名  
純欠席者数 7名 確定出席率 89.55%

### ■メーカー

7/7 紺谷、東(甲子園)  
7/23 加藤、柴田、本吉(小樽RC)